

古文書講習会を開催します

令和7年4月23日
京都府立丹後郷土資料館

古文書を読むことを通して、郷土史・地域史への関心を深めていただくことを目的に全4回に渡って実施します。

古文書から当時の人の考え方や暮らしを垣間見ることができる貴重な講習会です。入門編と実践編に分かれているため、初心者の方でも安心して参加いただけます。

記

1 日 時 令和7年6月21日（土）、7月19日（土）
9月20日（土）、10月18日（土）

2 会 場 京都府宮津総合庁舎2階 講堂

3 主 催 京都府立丹後郷土資料館

4 参加費 無料

5 実施内容

(1) 入門編 10:30~12:00

「道中記を読む」

- ・「西国巡礼略打道中記」や「但州湯嶋道中独案内」を読んで、丹後や丹波の城下町や名所旧跡を訪ねます。
- ・一文字ずつ丁寧に読み進め、古文書の基本について解説します。

(2) 実践編 13:30~15:00

「文政一揆関係史料を読む」

- ・文政5年（1822）12月に宮津藩領で起こった一揆（文政一揆）の関係文書を読み解きます。
- ・単に文字を読むだけでなく、その言葉の意味や歴史的な背景などについても理解を深めます。

担当	北村総務課長・立居主事
電話	0772-22-2333
mail	tango-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

古文書講習会

古文書講習会を入門編・実践編に分けて開催します。はじめての方も大歓迎！

お誘い合わせの上お越しくください。

入門編 午前10時30分～正午

道中記を読む

「西国巡礼略打道中記」や「但州湯嶋道中独案内」を読んで、丹後や丹波の城下町や名所旧跡を訪ねます。

- ・古文書を読むのが初めての方、少し読んだことのある方向けです。
- ・一文字ずつ丁寧に読み進め、古文書の基本について解説します。

実践編 午後1時30分～同3時

文政一揆関係史料を読む

文政5年（1822）12月に宮津藩領で起こった一揆（文政一揆）の関係文書を読み解きます。

- ・古文書をお読みになった経験のある方向けです。古文書を参加者と一緒に読みます。
- ・単に文字を読むだけでなく、その言葉の意味や歴史的な背景などについても理解を深めます。

日程

第1回	6月21日（土）
第2回	7月19日（土）
第3回	9月20日（土）
第4回	10月18日（土）

主催：京都府立丹後郷土資料館

会場：京都府宮津庁舎2階 講堂
（宮津市字吉原2586-2）

費用：無料

お問い合わせ：京都府立丹後郷土資料館
電話 0772-22-2333